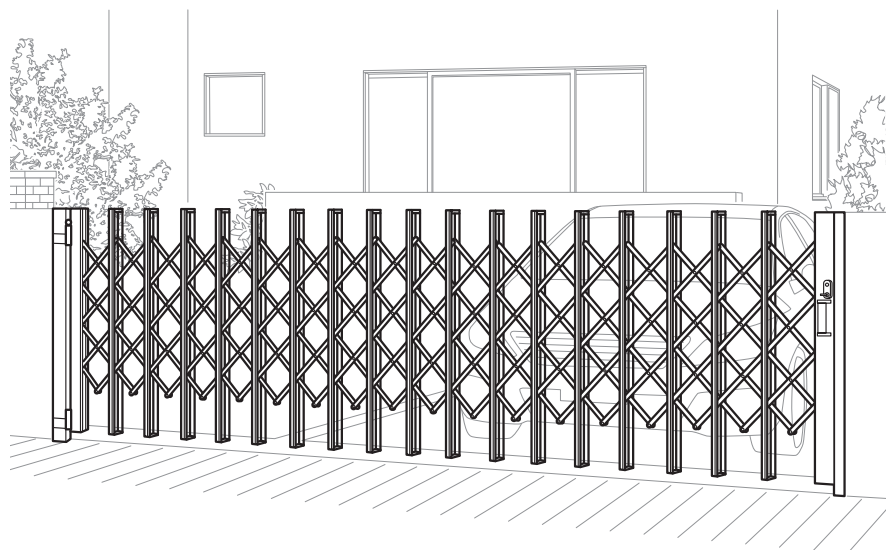


伸縮門扉 QA HG 型



安全上のご注意とお願い 3

伸縮門扉について 1

●片開きタイプ 1

●両開き・両開き親子タイプ 1

●角地タイプ 2

●鍵部の名称 2

使いかた 4

●施錠、解錠 4

●開閉のしかた 4

●落とし棒の使いかた 5

●センター落とし棒の使いかた 5

●回転収納の操作のしかた 6

●角地部品の操作のしかた 6

お手入れ 7

故障かな!?と思ったら 9

修理と保証 10

保証書 11


この取扱説明書の内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様の危害や損害を未然に防止するためのものです。表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。


⚠ 警告

取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。

⚠ 注意

取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

 行なってはいけない内容です。

 必ず実行していただく内容です。

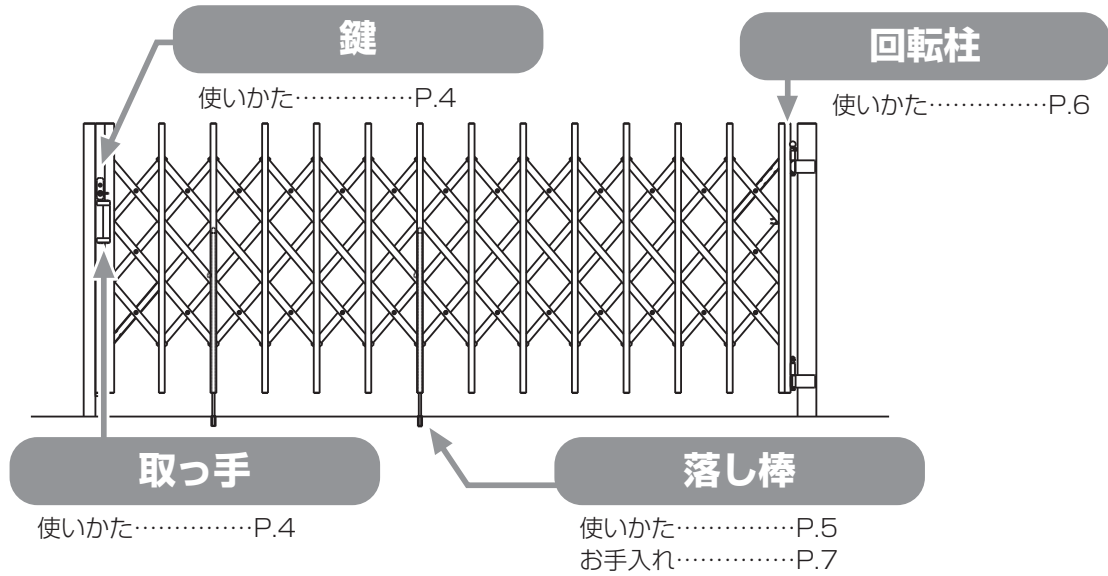
お願い 取扱いを誤った場合に、製品の損傷または故障のおそれがある内容を示しています。

保証書付き

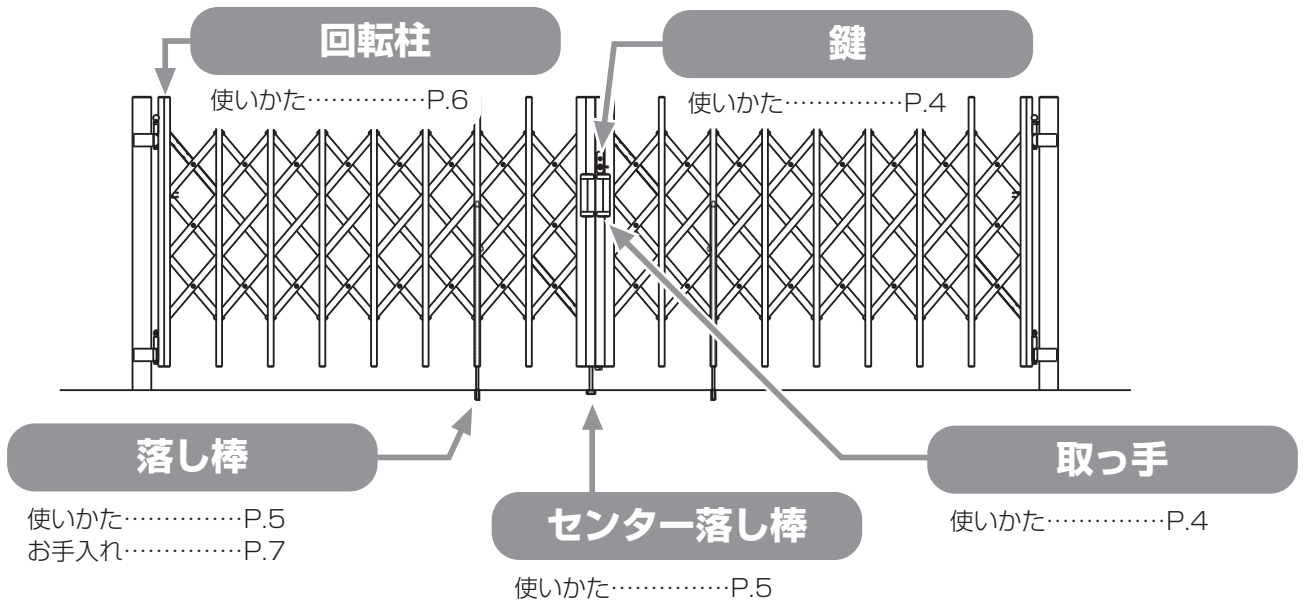
- 製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、たいせつに保存してください。保証書は「お引き渡し日、販売店名」などの記入を必ず確かめてください。

伸縮門扉について

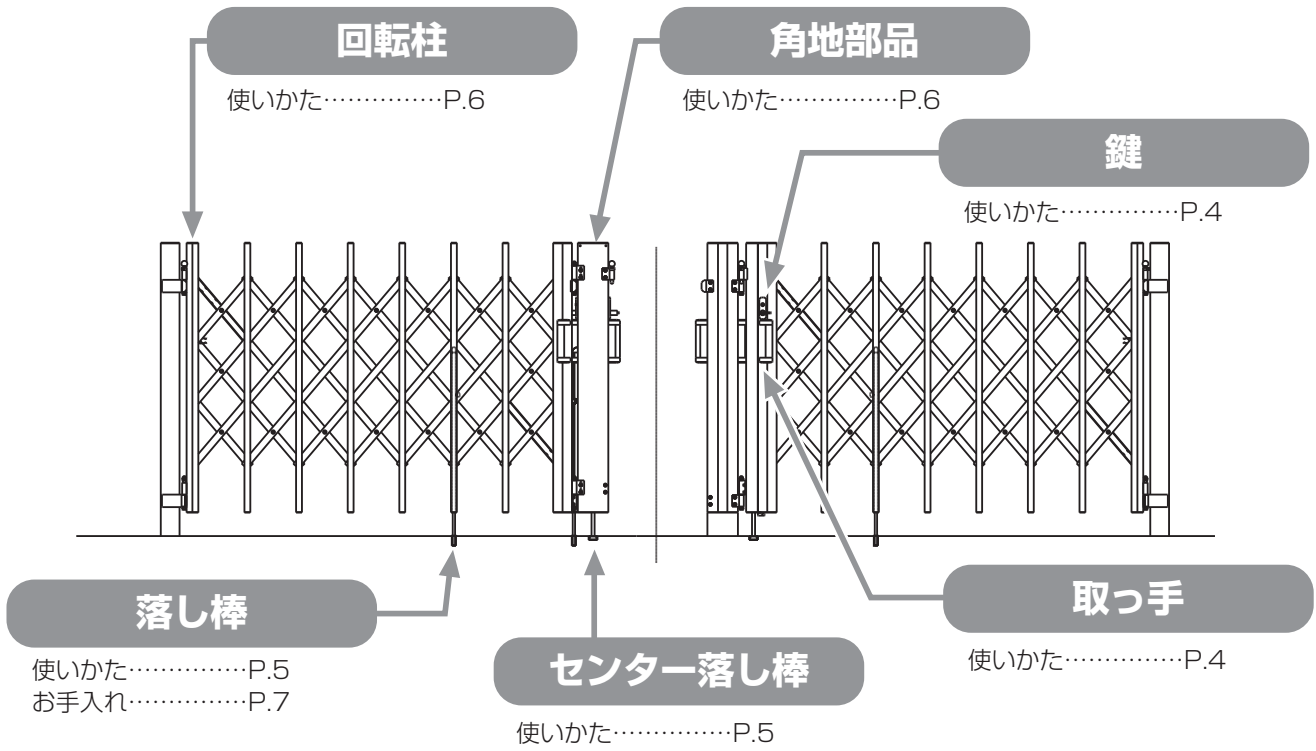
片開きタイプ



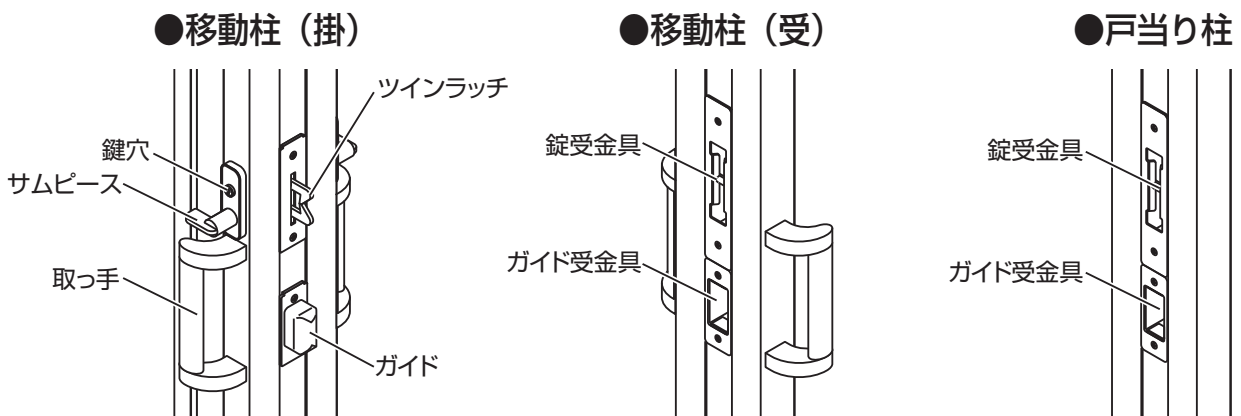
両開き・両開き親子タイプ



角地タイプ



鍵部の名称



安全上のご注意とお願い

安全上のご注意とお願い

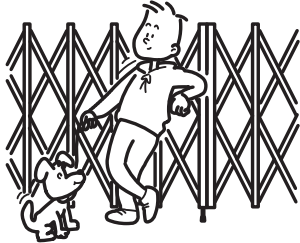
⚠ 注意 ご使用の際は



禁止

- ぶら下がらない！
- 上に乗らない！
- 寄りかからない！

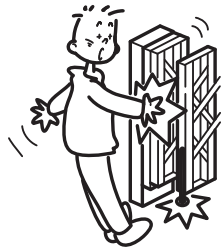
ケガをするおそれがあります。



必ず実行

- 動かし始めは、落とし棒を上げて！
- 動かし終わりは、落とし棒を下げて！

ケガや破損をするおそれがあります。



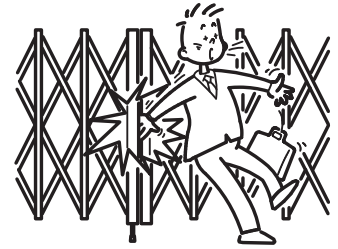
⚠ 注意 開閉時には



必ず実行

- 取っ手を持ってゆっくり動かして！
- 開閉途中で放置しないで！
- 可動部に手や足を近づけない！

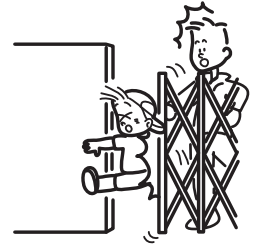
緊急時に停止できずに、ケガをするおそれがあります。



必ず実行

- 人、障害物に注意して！

ケガをするおそれがあります。



⚠ 注意 強風時には



必ず実行

- 必ず施錠！落とし棒も下げて！
- 強風時には門扉をたたみ柱と門扉をロープなどで縛って！

強風で扉が開き、人に当たるおそれがあります。



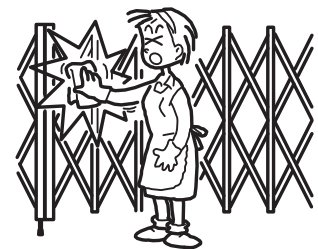
⚠ 注意 お手入れの際は



必ず実行

- 手袋を着用して！

ケガをするおそれがあります。



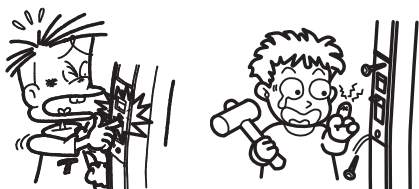
⚠ 注意 錠前



禁止

- 錠金具の穴に指を入れないで！
- 錠金具の分解や改造をしないで！

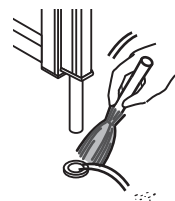
ケガをするおそれがあります。



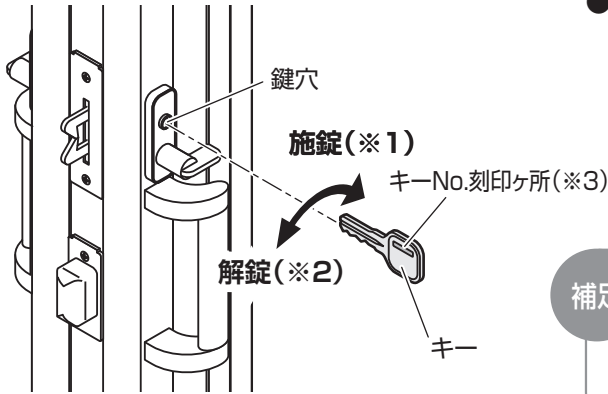
必ず実行

- 落とし棒受けを随時清掃して！

清掃が不十分だと落とし棒のかけりが浅くなり、強風で扉が開き、人に当たるおそれがあります。



鍵 施錠、解錠



●キーの操作

キーで施錠・解錠するには、下記の表にしたがって操作してください。

	道路側	家側
施錠 (※1)	右へ 90° 回す	左へ 90° 回す
解錠 (※2)	左へ 90° 回す	右へ 90° 回す

補足

・キーが回りにくい場合は、扉を完全に閉じてからキー操作を行ってください。

お願い

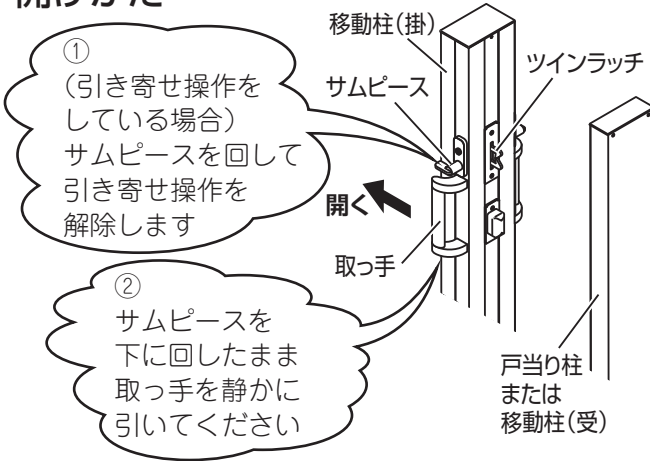
- ・キーNo. (※3) を「修理と補償」の欄に控えてください。スペアキー発注時に必要です。
- ・キーNoを控えずにキーを紛失した場合は、錠部全体の交換になります。

取っ手 開閉のしかた

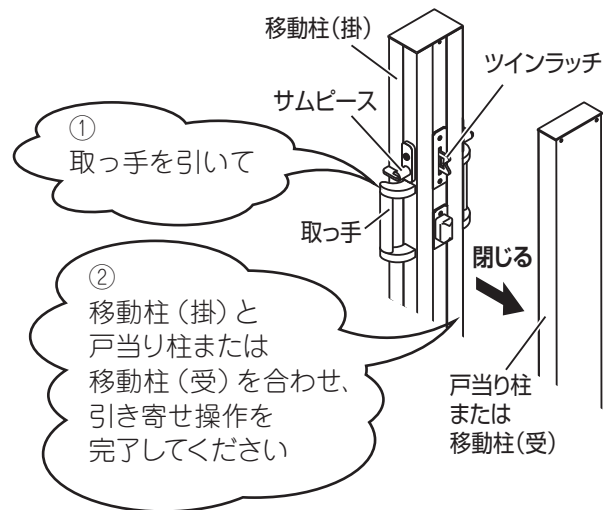
お願い

- ・門扉を開閉したり、移動したりする際は必ず門扉にあるすべての落とし棒を上げてから操作してください。(P.5 参照)

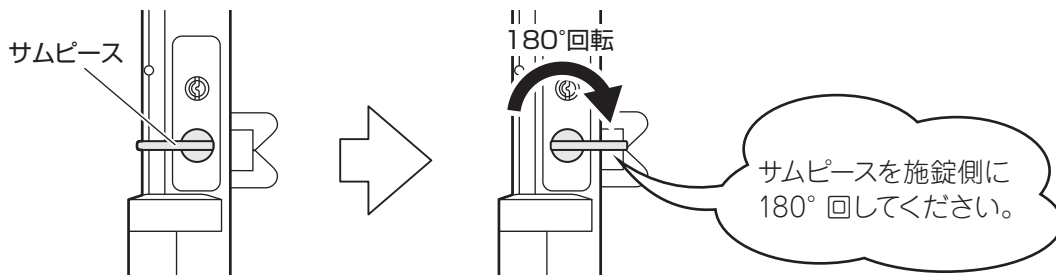
開けかた



閉めかた



●引き寄せ操作のしかた



補足

- ・施錠時は引き寄せ操作を行ってください。柱が引き寄せられガタツキが少なくなります。

落とし棒 落とし棒の使いかた

下ろしかた

① 落とし棒つまみを左へ回し、つまみねじをゆるめてください

② 落とし棒を下に下ろしてください

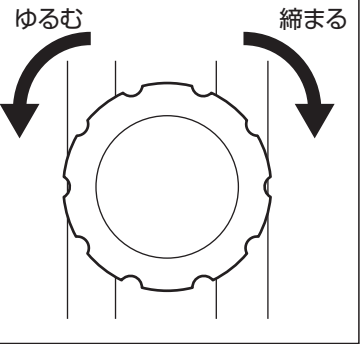
落とし棒つまみ

③ 落とし棒つまみを右へ回し、つまみねじを固定してください

上げかた

下ろしかたの逆手順を行ってください。

●落とし棒つまみの操作のしかた



使いかた

センター落とし棒 センター落とし棒の使いかた

両開き・両開き親子・角地タイプの場合

下ろしかた

② 基準シールまで下ろして

基準シール

① ツマミを横 (⊖) にして

移動柱 (受側)

つまみ

③ ツマミを縦 (⊕) にしてロックしてください

センター落とし棒

センター落とし棒受け

上げかた

② ツマミを一番上まで上げて

基準シール
移動柱 (受側)

① ツマミを横 (⊖) にしてロックを解除して

つまみ

③ ツマミを縦 (⊕) にしてロックしてください

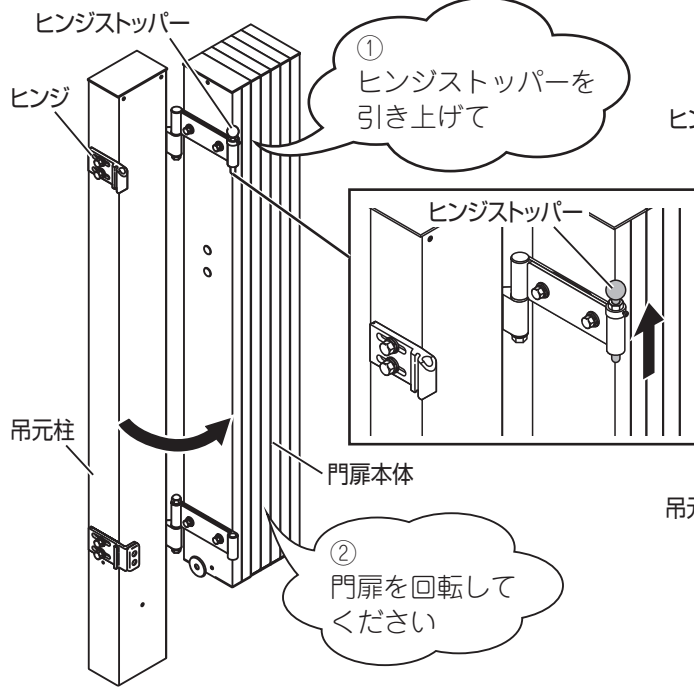
センター落とし棒

センター落とし棒受け

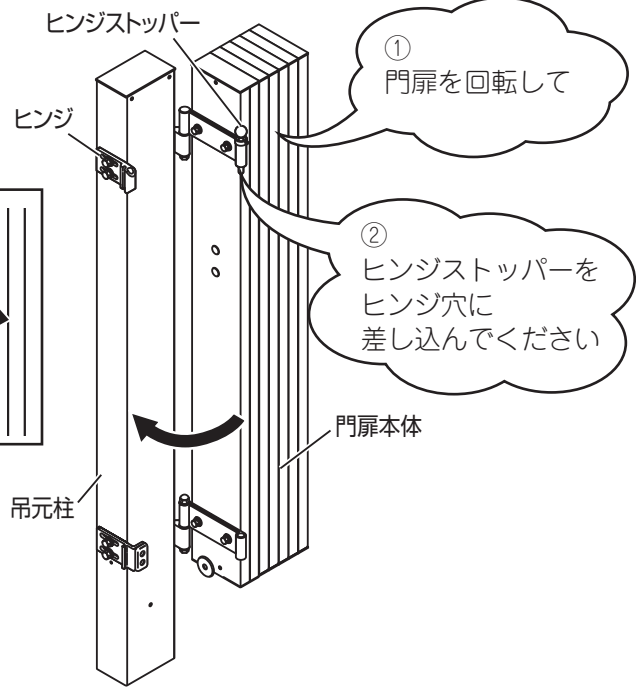
お願い ・ ツマミが回りにくい場合はつまみを上下に軽く動かし、つまみが回る位置で縦 (⊕) にしてロックしてください。

回転柱 回転収納の操作のしかた

回転収納する



元に戻す

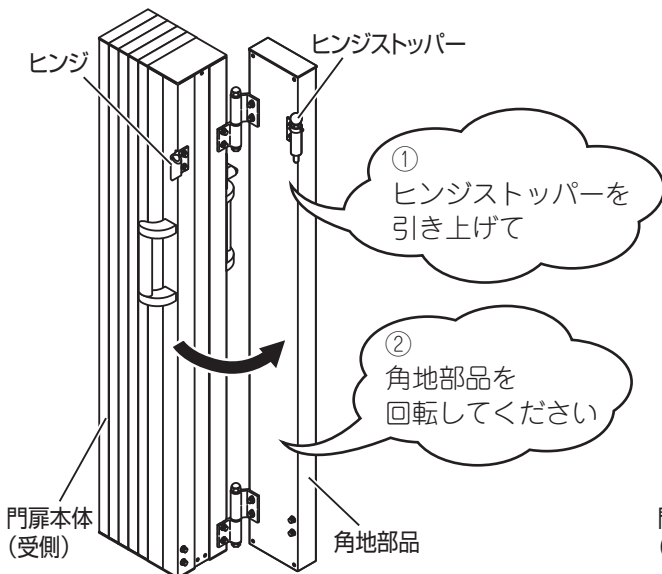


お願い

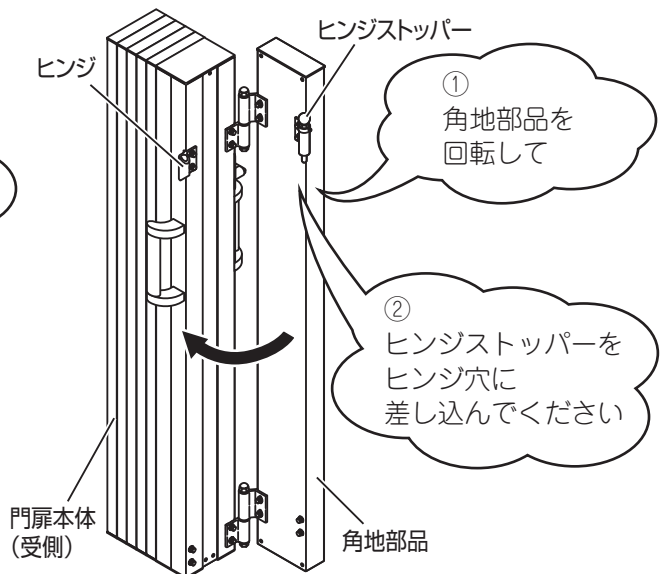
- ・ 門扉を回転収納したときは必ず落とし棒を下げて固定してください。
- ・ 門扉を開閉するときは必ずヒンジにヒンジストッパーを固定してください。破損や故障の原因になります。

角地部品 角地部品の操作のしかた

門扉を閉じておくとき



門扉を施錠していない場合・開閉途中



お願い

- ・ 角地部品を開く時は必ず落とし棒を下ろして固定してください。
- ・ 門扉を施錠していない場合や開閉途中は、ヒンジストッパー（角地部品側）を固定してください。破損や故障の原因になります。

お手入れ

汚れの取り方：年2～3回



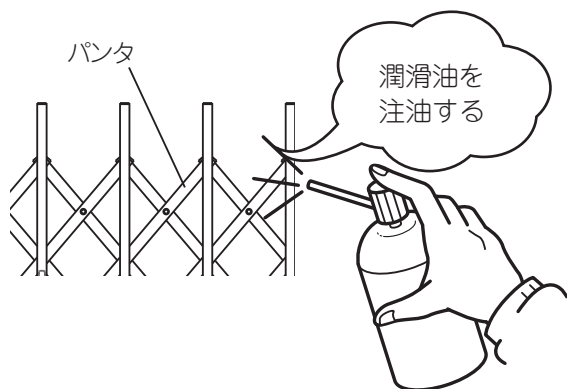
お願い シンナー・ベンジン等の有機溶剤は使用しないでください。

キズの補修

お願い 補修塗料で補修してください。放置すると腐食の原因となります。

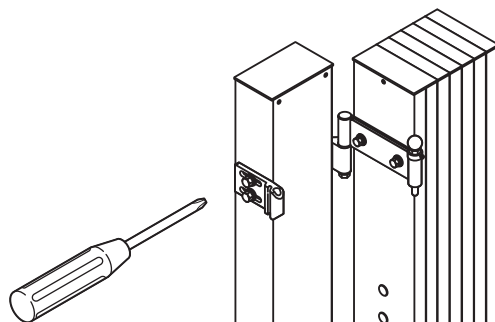
お手入れ

パンタなど 可動部 定期点検



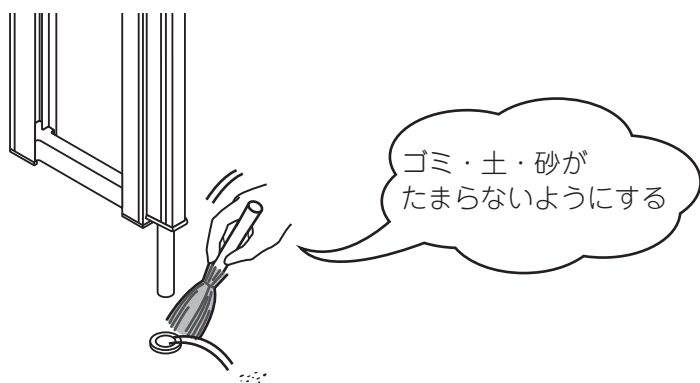
お願い 定期的に市販の潤滑油を注油してください。

ねじ・ボルト部 定期点検



お願い 定期的にねじやボルトにゆるみがないかご確認いただき、ゆるみがある場合には締め直しを行ってください。

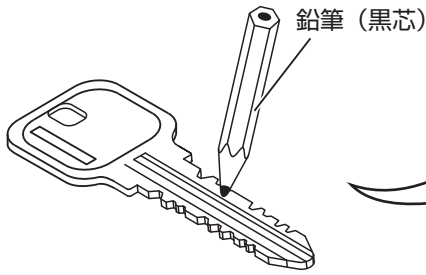
落とし棒 落とし棒受けパイプの清掃



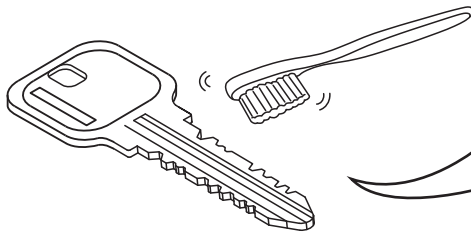
補足 落とし棒のかかりが浅いと強風で落とし棒がはずれ、扉が動き人に当たるおそれがあります。

キー

手軽なお手入れ方法



・キーの抜き差しがかたいとき…
鉛筆でなぞるように黒く塗り、
数回鍵穴に抜き差しする



・キーが汚れた場合…
歯ブラシなどで軽く掃除
してください

お願い

- ・キーに付着した鉛筆の黒い粉は、布等でふきとってください。付着したまま使用されますと衣服等を汚すおそれがあります。
- ・鍵穴に油や異物を入れないでください。錠の操作ができなくなります。
- ・キーの抜き差しや回転の操作がスムーズに行えない場合は、上記のお手入れ方法または錠前専用潤滑剤を鍵穴に注入してください。そのまま放っておくと、キーが抜けなくなるおそれがあります。油やCRCなどの合成潤滑剤はホコリを吸着し、かえって動きを悪くしますので使用しないでください。
- ・錠が凍結して動かなくなった場合は無理に動かさず、市販のスプレー式霜取り剤を使用してください。
- ・凍結によりキーが回らなくなった場合は、錠あるいはキーを暖めてください。

故障かな!?と思ったら

●製品に異常が生じたときは、使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。

事前にお調べください

このようなとき	点 検	処 置
伸縮門扉がスムーズに開閉しない	パンタや回転柱の滑りが悪くありませんか？	清掃をしてパンタや回転柱に潤滑剤を吹き付けてください。 「お手入れ (P.7)」参照
キーが回りにくい	扉は完全に閉じていますか？	扉を完全に閉じてからキー操作を行ってください。 「施錠、解錠 (P.4)」参照
キーの抜き差しがかたい	キーの滑りが悪くありませんか？	キーのお手入れを行ってください。 「キー 手軽なお手入れ方法 (P.8)」参照
落とし棒の操作がかたい	ツマミねじをゆるめましたか？	落とし棒ツマミを回し、ツマミねじをゆるめてください。 「落とし棒の使いかた (P.5)」参照
センター落とし棒の操作がかたい	ツマミのロックは解除しましたか？	ツマミのロックを解除してください。 「センター落とし棒の使いかた (P.5)」参照
センター落とし棒のツマミが回りにくい	ツマミを上下に軽く動かして操作していますか？	ツマミを上下に軽く動かし、ツマミが回る位置で回してください。 「センター落とし棒の使い方 (P.5)」参照

それでも直らないときは……

●お買い上げの販売店（工事店）または「お客さま相談センター」にお問い合わせください。

故障かな!?と思ったら

(1) 保証書について

- 保証書は必ず施工店名、施工日などの所定事項を確かめて施工店からお受け取りください。
- 保証書記載内容を確認のうえ、大切に保管してください。

(2) 保証期間

お願い

- 保証期間内でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

施工完了日(お引渡し日)	1年	2年
電装部品	無料	有料
電装部品以外	無料	有料

(3) 修理について

- 製品に異常が生じたときは使用を中止し、お買い上げの販売店(工事店)にご連絡ください。
- 修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

故障の状況	できるだけ詳しく	ご氏名	
製品名		ご住所	
施工日	年 月 日	電話番号	
施工店名		キーNo.	

- 消耗品は寿命があり、有償保証となります。

(4) 点検および修理料金のしくみ

- 修理料金は技術料、部品代、出張料などで構成されています。
 - ・技術料は、点検および故障個所の修理および部品交換、調整などの作業にかかる費用です。
 - ・部品代は、修理に使用した部品代です。
 - ・出張料は、修理士を派遣する場合の費用です。なお修理により交換した部品、製品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。

(5) 交換用部品について

- お客様ご自身でお取替えいただける部品については、ホームページよりご注文いただけます。
リクシルストア <https://store.lixil.co.jp/>
掲載のない部品につきましては、お求めの取扱い店又は当社お客さま相談センター ☎0120-126-001
にご連絡ください。

伸縮門扉QA HG型 保証書

製造No. (商品名シールNo.)		
保 証 期 間	対 象 部 品	期 間 (お引渡し日より)
	本 体	2 ヶ 年
	但し電装部品	1 ヶ 年
お引渡し日	年 月 日	
お 客 様	ご住所	
	お名前	様
	電 話	()

本書はお引渡し日から左記期間中故障が発生した場合
には、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束する
ものです。詳細は下記記載内容をご参照ください。

※お引渡し日、お客様名、施工店名及び製造No.が不明の場
合は、保証しかねますので施工店に必要事項の記入をご
依頼ください。又本書は再発行致しませんので大切に保管
してください。

施 工 店	住所・店名	(印)
	電 話	()

株式会社 LIXIL

- 1. 保証者**
株式会社LIXIL
- 2. 保証の対象者**
当該商品の所有者
- 3. 対象商品**
LIXILブランドで発売しているエクステリア商品、ガーデンリビングファ
ニチャー&グッズ商品
- 4. 保証内容**
取扱説明書・表示ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご
使用状態で、保証期間内に発生した不具合については、下記に例示
する免責事項を除き、無料修理いたします。
- 5. 保証期間**
当該商品の施工完了日(お引き渡し日※)から起算して2年間。(電装
部品及び木製部品については1年間)ただし、施工を伴わない商品
及びガーデンリビング ファニチャー&グッズ商品についてはご購入され
た日から起算して1年間。
※注)新築分譲住宅の場合は、建築主さまへの引渡し日。
- 6. 品質保証の免責事項**
保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。
 - ①当社の手配によらない第三者の加工、組立て、施工(基礎工事、取
付工事、シーリング工事、電気工事など)、管理、メンテナンスなどの
不備に起因する不具合(海砂や急結剤を使用したモルタルによる
腐食、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色、腐
食、基礎寸法や取り付け寸法違いなどによる性能低下、工事中の
養生不良による変色や腐食など)。
 - ②取扱説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された使用方法
からの逸脱及び適切な維持管理を行わなかったことなどに起因す
る不具合(例えば、雪下ろしや操作上の注意などの注意シール内
容の不励行による破損など)。
 - ③表示された商品の性能を超えた性能を必要とする地域や場所に取り
付けられた場合の不具合(例えば、積雪強度、耐風圧強度、寒冷
地での作動性や凍結に起因する不具合など)。
 - ④建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合。

- ⑤商品又は部品の経年変化(使用に伴う消耗・摩耗など。木製品のさ
さくれ、ヒビ割れ、変色、ねじ、ボルトの緩みや釘の浮きなど)や経年劣
化(樹脂部分の変質・変色など)またはこれらに伴う不具合、および
電池・電球などの消耗品の損傷や故障。
- ⑥商品又は部品の材料特性に伴う現象(例えば、木製品の反り、干
割れ、色あせ、木目違い、節抜け、樹液のにじみ出しなど)。
- ⑦自然現象や住環境に起因する結露などに起因する不具合(例え
ば、結露による凍結、サビ、カビ発生など)。
- ⑧環境が特に悪い地域又は場所に取り付けられたことに起因する腐
食及び不具合(例えば、海岸地帯での塩害や大気中の砂塵・煤
煙・金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車や給湯器などの排気ガスが
付着して起きる腐食や塗装はく離、異常な高温・低温・多湿による不
具合、軟弱地盤による沈下や、倒壊など)。
- ⑨天災その他の不可抗力(例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地
盤沈下、落雷、火災など)により商品の性能を超える事態が発生し
た場合の不具合。
- ⑩実用化されている技術では予測不可能な現象またはこれが原因で
生じた不具合。
- ⑪犬、猫、鳥、ねずみ、虫などの小動物の害、またはつるや根などの植
物の害、またはそれに関する不具合。
- ⑫所有者様や第三者による不当な修理や改造(必要部品の取り外し
含む)に起因する不具合。
- ⑬本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、又は使
用目的と異なる使用方法による場合の不具合。
- ⑭犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合および盗難。

※保証期間経過後の修理・交換などは有料といたします。
※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、最
寄りの当社支店・営業所・お客さま相談センターにお問い合わせ
ください。
※本商品保証は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is availed only in Japan.)

※当社の商品に関し、上記に記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。
※保証期間中に故障・損傷などの不具合が発生した場合には、お取り扱いの施工店、工務店、販売店に修理を依頼してください。当社支店・営業所、
お客さま相談センターにてもご相談を承ります。

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CADデータなどの各種情報は、下記オフィシャルサイトからご確認ください。

会社や商品についての情報のご確認は、LIXILオフィシャルサイトまで
<https://www.lixil.co.jp/>

商品についてのお問い合わせ・部品のご購入は、お客さま相談センターまで
受付時間/月～金 9:00～18:00 土日・祝日 9:00～17:00(ゴールデンウィーク、夏期休暇、年末年始等を除く)

TEL. ☎0120-126-001

修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで
受付時間/月～金 9:00～18:00(祝日、年末年始、夏期休暇等を除く)

TEL. ☎0120-413-433

<https://www.lixil.co.jp/support/>

※当社は、当社商品のユーザー様及び流通業者様等の皆様の個人情報を商品納入や商品保証書を通じて取得し、将来にわたる
品質保証、メンテナンスその他の目的のために利用致します。当社の個人情報の取り扱いについて詳しくは当社ホームページの
『プライバシーポリシー』(<https://www.lixil.co.jp/privacy/>) をご覧ください。

取説コード

EXM101

JZZ638373A
202302_1049
202306A_1049